

大牟田

まちなか再生

～訪りたい魅力的なまちへ～

シンポジウム

2023.9.23 SAT

14:00-16:30 (13:30受付開始)

会場:イオンモール大牟田 2F イオンホール
(大牟田市岬町 3-4)

観覧無料
要事前申込

申込はコチラ→



※定員100名に達し次第、申込を締め切ります。

令和5年2月に設立された大牟田まちなか再生推進エリアプラットフォームでは、まちなかの20年後の目指すべき姿を描いた未来ビジョンの策定を進めています。エリアプラットフォームの取組を紹介するとともに、まちなかの未来について語るシンポジウムを開催します。

【第1部 基調講演】

「(仮)小さくても、楽しい出来事の連鎖で街の新陳代謝を活性化する
-これからの幸せまちづくり論-」

西村 浩
株式会社ワークヴィジョンズ 代表取締役



【第2部 パネルディスカッション】

- テーマ 大牟田のまちなか再生について
- 登壇者 市内で活躍するまちづくりのプレイヤー など ※裏面参照

ご登壇いただく皆様

モデレーター



大牟田まちなか再生推進
エリアプラットフォーム 座長
東京大学 副学長
東京大学大学院 新領域創成科学研究科 教授

出口 敦

1990年東京大学大学院工学系研究科博士課程修了(工学博士)。東京大学助手、九州大学助教授、教授を経て、2011年より東京大学教授。専門分野は都市計画学、都市デザイン学。2020～2022年 公益社団法人日本都市計画学会 会長。現在、柏の葉アーバンデザインセンター(UDCK)センター長、信州地域デザインセンター(UDC 信州)センター長、一般社団法人UDC イニシアチブ代表理事を務める。1987年 IFHP(国際住宅計画連合)国際学生設計競技最優秀賞、2015年・2016年度日本都市計画学会石川賞(共同受賞)など受賞。



有明工業高等専門学校
創造工学科 建築コース
准教授

正木 哲

1983年生まれ。熊本市出身。有明工業高等専門学校創造工学科建築学コース准教授。博士(人間環境学)。2013年九州大学大学院人間環境学府博士課程単位修得退学。その後、同大学院学術協力研究員を経て、2016年4月より現職。建築計画学分野を専門とする。研究室の教育・研究活動の一環として、空き施設を活用した地域交流拠点づくりの実践や、デジタルファブリケーションを利用したデザイン参画の手法について実践・研究を行なっている。



株式会社ワークヴィジョンズ 代表取締役
オン・ザ・ルーフ株式会社 代表取締役
呉服元町ストリートマーケット株式会社 取締役
マチノシゴバ COTOCO215 代表

西村 浩 (建築家/クリエイティブディレクター)

1967年生まれ。佐賀市出身。東京大学工学部土木工学科卒業、同大学院工学系研究科修士課程修了後、1999年ワークヴィジョンズ一級建築士事務所(東京都品川区)を設立。土木出身ながら建築の世界で独立し、現在は、建築・リノベーション・土木分野のデザインに加えて、全国各地の都市再生戦略の立案にも取り組む。北海道岩見沢市の「岩見沢複合駅舎」で日本建築学会賞(作品)、2009年度グッドデザイン賞・大賞を受賞。その他、土木学会デザイン賞、BCS賞、ブルネル賞、アルカシア建築賞、公共建築賞受賞。近年は、2021年度にグッドデザイン賞4作品受賞、都市景観大賞特別賞(糸魚川駅北地区)等多数受賞。



大牟田わかもの会議
大牟田ビンテージのまち株式会社

紫牟田 あいら

2000年生まれ。大牟田市出身。2022年佐賀大学芸術地域デザイン学部卒業後、大牟田ビンテージのまち株式会社入社。わかもの会議やミライ会議など多くのまちづくり活動に携わる。「総合計画審議会委員会」「協働のまちづくり推進委員会」の委員も務める。



大牟田商工会議所 青年部 会長
株式会社井形 取締役常務

井形 宏隆

1979年生まれ。大牟田市出身。自動車販売や整備、燃料小売を取り扱う市内企業の経営者。一方で、大牟田商工会議所青年部会長としても、地域の商工業の発展と豊かで住みよい地域社会実現のため、多くの青年部主催事業に取り組む。



大牟田市
市長

関 好孝

1959年生まれ。大牟田市出身。1982年早稲田大学政治経済学部卒業後、福岡県庁入庁。私学振興・青少年育成局長、環境部長などを歴任。2019年一般社団法人九州環境管理協会の副理事長に就任。同年12月より現職。

■問合せ先

大牟田まちなか再生推進エリアプラットフォーム事務局

(大牟田市産業振興課内)

TEL 0944-41-2724

✉ e-kigyoushien02@city.omuta.fukuoka.jp



エリアプラットフォームの取組等詳細
についてはコチラ